



田空だより なすの大地

第17号

2011年3月号(通巻第17号)

那須野が原西部田園空間博物館運営協議会 発行

22年度の流れ

◎ 会議

- | | | |
|--------|-------|---------------------------------|
| 1. 総会 | 5月27日 | 21年度事業・収支決算、22年度事業予算案可決 総会準備 |
| 2. 役員会 | 5月19日 | (以下は企画広報委員、整備部会役員合同) |
| | 7月2日 | 前期事業確認 |
| | 7月6日 | 小中学生のサテライト絵画について依頼する |
| | 9月7日 | 第7回那須野が原ウォーク、西那須野産業文化祭について |
| | 11月5日 | 博物館エントランスルームにおける広報活動について |
| | | ・22年11月16日～28日(小学生サテライト絵画展) |
| | | ・23年1月11日～23日(サテライト写真展) |
| | | 那須野が原公園における広報活動について |
| | | ・23年1月27日～2月7日(小学生サテライト絵画展) |
| | | 小学生絵画作品への記念品の選定について |
| | | 広報紙17号の編集内容について |
| 3. 部会 | 1月27日 | 広報紙17号の確認、23年度の事業素案作成について |
| | 5月28日 | 整備部会、サテライト管理委員会 |
| | | ・サテライト除草(1回目実施) |
| | 6月18日 | 企画広報部会、広報16号の編集内容について |
| | 7月26日 | 整備部会、サテライト管理委員会 |
| | | ・サテライト除草(2回目実施) |



総会の様子

第7回 那須野が原ウォーク

10月9日那須野が原公園をスタートとし田園空間博物館のサテライト、那須疏水本幹内に設置されたウォーターパーク、赤田調整池を回るコースを93名の参加者が、小雨降る悪天候にもかかわらず元気に歩かれました。

当日は、県の広報活動の一環になっている、とちぎテレビのクローズアップとちぎ「見て!これ」にこの催し物が採用され、テレビ収録があり、11月14・15日に放映されました。

参加者は市内はもちろん、大田原市・日光市・宇都宮市・小山市・那須烏山市・矢板市、那須町・高根沢町、東京都、埼玉県(当日の飛び入り)と広範囲に亘りました。この日はサンサタワーからの眺望が雲と小雨にさいぎられたのが残念でした。

なお、平成23年度のウォークは規模拡大をして一日の予定です。



那須野が原ウォーク

疏水黒松のその後

西那須野駅西口の整備の際に支障となり、伐採された黒松に変わり2代目黒松が駅西口ロータリーの植え込みに植えられたことは、前号でお知らせしたとおりです。初代黒松の直系が中央コミュニティの皆さん方によって育てられています。そろそろ移植したいのですが、良案がありましたら是非お寄せください。



2代目 黒松

第1回 小学生の作品によるサテライト絵画展

将来の地区を背負っていく小学生に、自分の生まれたふるさとの一部を理解してほしいとの考えから、西那須野地区の小学校と横林小学校の5・6年生に夏休みを利用して、地区コミュニティのサテライトを絵画で表現することを依頼しました。

5校の児童90名から出展協力があり、各コミュニティ祭り・西那須野産業文化祭・博物館エントランスルーム・那須野が原公園展示室で絵画展をしました。

特に産業文化祭では同じフロアで上記小学校の絵画展が開かれていた関係から、大変大勢の人々が田空への理解をしてくれました。作品を描いた児童からいろいろな話を聞くことが出来ました。

また、県の広報活動の一環にあるクローズアップとちぎ「見て！これ」のテレビ放送の収録もあり、11月14日・15日に第7回的那須野が原ウォークの田空の取り組みとして絵画展が放映されました。

1つのサテライトの絵の表し方は、児童の捉え方によって全く違うものになっていたことに驚きました。表現力の多彩さ、色彩の豊かさは絵画教育のたまものと感心しました。

郷土の先人達が日々の生活の中で頼りにしてきた神社や寺、農作物を育てるための疏水・用水施設、生活用品や穀物を貯蔵してきた倉、江戸時代の交通の道標や一里塚、亡くなった人々を偲んでの石仏や地蔵、農作業を一緒になってやってくれた馬が亡くなったとき、馬の冥福を祈った馬頭観音などが田空のサテライトになっています。将来を背負う子ども達にこれらのサテライトを少しでも知ってもらえればと思います。



西那須野産業文化祭の様子

平成22年度 サテライト研修会

サテライト研修会も第3回となりました。平成16年に発足した時には私たち関係者もサテライト全体の状況を把握が出来ない状態でした。

平成20年になって協議会としてもサテライトの様子を研究できる状況になり、同研修に取り組み出しました。

協議会役員者の研修会ではありましたが、1年目18箇所、2年目16箇所、本年16箇所計50箇所を研修しました。サテライトは約140箇所ですから約3分の1を研修したことになります。

自分たちの生まれたふるさとではありますが、ほんの僅かなふるさとしか知らなことをこの研修会で知ることとなりました。自分のごく狭い地元の事は若干判っていても、少し離れた地区のサテライトの事は判らない。生まれた場所の歴史を知ることは出来ません。

今回は那須疏水的那珂川にある頭首工を研修に取り入れしました。私たちが扱っているサテライトの多くは那須疏水に関係しています。西部那須野が原の水の源を確認することは大きな意味がありました。先人の苦勞と協力の跡に感激一入でした。

協議会としては、市民の方々に研修の機会を提供する時期となって来ているのではないかと思います。その時には是非参加してください。



研修会の様子

◎サテライト紹介

観象台

千本松の畜産草地研究所の正門近くに、小さな塚「観象台」があることを御存知でしょうか。

これは、明治初年の我が国における近代的三角測量の貴重な遺跡というからおどろきである。（相模原と共に基線測量の場選ばれた）

その昔、那須野が原一帯は平坦な原っぱだったので、木のやぐらを組み測量したとのこと。その後、那須疏水を作るときの測量や大田原市実取までのまっすぐな「たて道」を作る基線の北点となったとか。（南点が大田原市実取にあり、この2つの地点に橋が組まれたという。）

すご〜いと思う反面、ここから本当に見通せるのかと半信半疑で、那須野が原公園のさんさんタワーにのぼってみると、那須野が原が一望でき、確かに大田原方面も、そしてはるか遠くの山々も見え、観象台で、その昔こんな風に見えたのだと思うと、感激してしまいます。

この景色を、みなさんにも見てほしい。是非天気の良い日にお出かけください。

山内節子



那須野が原一望



たて道



観象台(北点)



観象台(南点)

◎名人・伝統文化特集

人形作家 薄井ミツエさん

西地区コミュニティ

薄井ミツエさんは、助産婦（現在は助産師）として30年間東京大病院の産婦人科に勤務し、それは三交代のスケジュールの過酷なものだったそうです。この中で、40才頃より人形創りの世界に入り、東京人形学園（現在の東京美術学院）の短大科卒業の後、師範科を卒業しましたから人形作りの教室を持つ資格を持っているとのことでした。

現在も月1回、宇都宮の友人宅に行き、鶴見から来る先生に教わることです。5・6人で授業を受けるとのことですが、高い授業料を今も払っているとほほえまれました。

人形の顔の原型は外から求めるが、どの人形にするかによってイメージを膨らませ、粘土と絵の具を用いて塗り乾かしの繰り返しをしてつくります。

着物の布は、羽二重・縮緬・正絹の良いものでないと、良い感じがかめないとのことでした。創る作品の時代にあった着物を用意するには新しい布の方がよいそうですが、先ほどの3種類の布はなかなか無く古着の布きれを古着市で求めることもあるそうです。

座敷に飾られていた「藤娘」の藤の花は一枚一枚正絹を用いて花びらを創り、色づけをしたとのこと。花房の長さは約1メートルは有るでしょうか。作品創りは時間の掛かる仕事で、一体創るのに1年を要することもあるそうです。

お訪ねした時は、ストーブの焚かれた温かい和室に案内され、薄井さんの創られた人形が和やかな雰囲気の中で迎えてくれました。この様に時代の雰囲気にあった人形を一人で鑑賞するのはもったいないですねと話したところ、出来れば皆様方にもお見せしたい希望があるとのことでした。大勢の方々の鑑賞の機会を考えてみたくなりました。



◎その他の報告

・那須疏水探歩の小径を散策する人の数

TEPCO塩原ランドが那須疏水探歩の小径公園入り口に散歩者カウント計を設置しています。

本年の4月からの統計は表のようになっています。
(往復された人の数も含まれています。)

田空サテライト散策ルートで統計のとれているところがなかった関係で、大変有難いものでした。

予想を遙かに超えた方々が散策されていることが確認されました。田空の総合案内所の土・日曜日には、解説員がいて訪問者の数はカウントされていますが、外部には有りません。

この様な計器があれば田空の認知度を知る手がかりとなると考えます。何らかの工夫をしたいものです。



那須疏水探歩の小径

散歩者カウント計

| | | | |
|----|--------|-----|---------|
| 4月 | 4,417人 | 5月 | 4,613人 |
| 6月 | 4,908人 | 7月 | 4,968人 |
| 8月 | 5,458人 | 9月 | 4,434人 |
| | | 月平均 | 約4,800人 |

※資料提供

塩原TEPCO

・博物館の総合案内所の様子及び実績

案内所の管理日程

毎週 土・日

時間は午前10時～午後2時



総合案内所

施設案内管理委員会実績

案内業務 (H22.4月～H22.12月)

| H22年度 | 県外 | 市外 | 市内 | 計 | 土 | 日 |
|-------|-----|-----|-------|-------|-----|-----|
| 4月 | 6 | 11 | 40 | 57 | 22 | 35 |
| 5月 | 17 | 37 | 146 | 200 | 81 | 119 |
| 6月 | 5 | 19 | 85 | 109 | 45 | 64 |
| 7月 | 25 | 52 | 172 | 249 | 134 | 115 |
| 8月 | 42 | 91 | 275 | 408 | 152 | 256 |
| 9月 | 17 | 48 | 153 | 218 | 100 | 118 |
| 10月 | 11 | 17 | 65 | 93 | 47 | 46 |
| 11月 | 10 | 26 | 70 | 106 | 44 | 62 |
| 12月 | 14 | 31 | 68 | 113 | 58 | 55 |
| 計 | 147 | 332 | 1,074 | 1,553 | 683 | 870 |

募集

田園空間博物館施設の案内説明者

- ・期 間 平成23年4月1日～
- ・対 象 平成23年4月1日現在で満18才以上の人
- ・勤務日数 週3日(月曜日除く)
- ・勤務時間 午前10時～午後2時
- ・賃 金 700円/時間(交通費・保険込)

那須野が原西部田園空間博物館運営協議会

◇問い合わせ先◇

TEL 0287-37-5108 (那須塩原市西那須野支所産業観光建設課内)

◇HPアドレス◇

<http://www2.city.nasushiobara.lg.jp/denkoo/>

◇検索方法◇

那須塩原市HP⇒くらしのインデックス：経済・中小企業⇒田園空間博物館
ホームページ検索方法：《那須野が原西部》で検索